



MONTHLY

かわせみ通信

3月号

2023年3月

Vol.163

発行所



ECOLOGY & SCIENCE 株式会社 東海テクノ 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号 (〒510-0023)

TEL.059-332-5122 (代) <https://www.tokai-techno.co.jp>

意外と身近な問題なのか ～日常生活にも関係する石綿法規制～

2000年：710人、2005年：911人、2010年：1209人、2015年：1504人、2020年：1605人、これは昨年9月に厚生労働省より発表された、もっとも重篤な石綿疾患の一つである中皮腫による死亡数の年次推移である。2006年9月より石綿含有建材は使用中止となったが、それ以降も被害者数は増え、ピークを迎えるのは2030年ごろとなり、罹患者は年間3000人程度まで増加するとみられている。この様な背景の中、さらなる石綿被害者の発生を抑制すべく建築物に対する石綿事前調査や解体作業時におけるルール厳格化などが進んでいる。

《事前調査の流れ》として解体や改修する建物について、まず①設計図書等で調査を行う。この調査が必要な多くの建物は、建設からの年月が経過しており、当初の設計図書と実際の状況が変わっていることも多い。また改修に伴う設計変更図面が確認できるケースも少ない。次に②現地調査にて、図面情報を元に実際の建材との整合性を確認していく。現地調査を実施しても石綿の含有有無が判定できない建築材料は③分析調査等を行う。こういった調査を行うことで、建物に使用さ

れている石綿建材の使用箇所を明確にし、解体工事等における石綿健康被害の防止や、適切な建設建材の廃棄処理が行われることを目指している。

この事前調査はその工事を実施する請負業者が実施することになるが、大規模な建築物だけでなく、小規模な建物や改修工事なども対象になることを忘れてはいけない。事前調査実施に際し、規模要件が無い場合、原則すべての解体改修工事において事前調査が必要となる。但し、行政に報告する必要がある解体改修工事は、解体部分の床面積が80㎡以上の解体もしくは工事金額が100万円以上の改修工事が対象となっている。

一般的な木造住宅について、石綿建材



の使用はないだろうという認識を持たれている方もいると思う。しかし、トイレやキッチンなどの水回りや、昔ながらの繊維壁に石綿使用の可能性があり、外壁についても注意が必要である。キッチン等のリフォームで、壁を加工したり、床に配管用の穴をあける工事でも調査が必要で、床材や壁材に石綿が含有しているかを明確にすることとなる。このリフォーム工事の請負金額が100万円を超える場合には行政への報告義務が発生する。また以前より船舶についても石綿建材が使用されていることは広く知られていたが、これも、事前調査の対象となっている。(ただし自衛隊の使用する船舶は除外されている。)

こういったことから、2020年に石綿障害予防規則が大きく改訂され、建築物に対する石綿事前調査結果の報告義務化と様々な調査に対する有資格者の養成が進められており、建築物石綿含有調査者制度をベースに、新たに船舶石綿含有資材調査者が設けられ、工作物についても工作物に係る石綿事前調査者の要件等が検討されているところである。有資格者制度が適切に運用され新たな石綿被害者が発生しなくなることを願っている。



教えて！
かわせみ先生

水耕栽培の進化版？ 「アクアポニクス」って何？

アクアポニクスとは、水産養殖の「Aquaculture」と、水耕栽培の「Hydroponics」を組み合わせた造語で、魚と植物を同じシステムで育てる持続可能な新しい農業システムのことなんだ。駅の構

内にアクアポニクスの施設ができたことと先日のニュースでも取り上げられていたし、少しずつ聞く機会が増えてきたよ。魚のフンや尿などの排泄物を水中のバクテリアが分解し、植物に栄養素として供給することで、従来よりも少ない化学肥料で水耕栽培ができると言われるんだ。高効率な食糧生産方法として近年ますます注目されているよ。当社への水質分析依頼も、従来の排水や飲料水だけでなく、農業系の分析も増えてきていて、時代の転換期かもしれないね。

セミナーご案内

WEBセミナー開催のお知らせ

株オオスミ様Webinarに北出が登壇

オオスミ様の環境Webinarにて弊社常務取締役 北出和久が講師を務め、国内におけるセルロースの活用や市場の動向等についてわかりやすく解説します。

第36回オオスミ環境Webinar

株式会社オオスミ・株式会社東海テクノ/共催

今注目の
新素材？

セルロースって何？

～脱炭素社会の実現に向けて～

開催日時 2023年4月18日(火)
15:00～16:00

お申し込みは
オオスミ様 ホームページより

<https://www.o-smi.co.jp/pdf/seruro-su20230418.pdf>

第7回「新たな化学物質管理について」

労働安全衛生法改正による新たな化学物質規制を学び、安全な職場環境を実現する方法を解説します。化学物質リスクアセスメントの手順等、ご担当者様は必見です

WEBセミナー

改正労働安全衛生法

～新たな化学物質管理に向けて～

開催日時 2023年4月26日(水)
14:00～15:00

お申し込みは
東海テクノ ホームページより

<https://www.tokai-techno.co.jp/topics/8643/>

社員プチコラム

堀木 沙也加 (松阪分析センター 松阪調査Gr)

両手サイズのこの大きな柑橘【晚白柚(ばんぺいゆ)】といいます。スーパーではあまり見かけないかもしれませんね。これは以前一緒に働いていた方から頂きました。その方のお家ではクワイ・梅・甘夏など多種多様な果樹を栽培されています。畑で果物が実っている姿は、日頃スーパーで見かける印象とは異なり、時々お招きいただく収穫祭ではいつも童心に帰ります。私も自宅で何か育ててみたいかと、ホームセンターの果樹コーナーを覗いては長居してしまう今日このごろです。



編集後記

最近の話題は何と言ってもWBCでしょうか。各回の視聴率が40%を超え、注目の高さを物語っていますね。注目されていた選手だけでなく、チーム全員が活躍し、得点を重ねていくのを見ていると時間を忘れ試合に没頭してしまいます。本号が発行されるころには優勝チームが決まっていると思いますが、日本が明るいニュースで包まれてほしいものです。(みっちゃん)

